# 随時監査(工事監査)の結果の公表について

地方自治法第199条第5項の規定による随時監査(工事監査)の結果について、同条第9項及び八尾市監査委員条例第8条の規定により公表します。

平成21年1月5日

 八尾市監査委員
 冨 永 峰 男

 同
 八 百 康 子

 同
 伊 藤 輝 夫

 同
 岡 田 広 一

記

- 1 随時監査(工事監査)対象工事 第2回工事監査 美園小学校屋内運動場耐震補強工事
- 2 監査の結果 別紙のとおり
- 3 問合せ先

八尾市本町一丁目1番1号 八尾市監査事務局 電話番号 072-924-3896 (直通)

4 その他

監査結果については、市役所3階の情報公開室及び八尾市ホームページでも閲覧できます。

八尾市長 田中誠太様八尾市議会議長 西川訓史様

八尾市監査委員 冨永峰男

同 八百康子

同 伊藤輝夫

同 岡田広一

## 随時監査結果報告書

地方自治法第199条第5項の規定による随時監査(工事監査)を実施したので、その結果を同条第9項の規定により提出する。

記

### 1 監査対象工事及び概要

| 第2回工事監査 | 美園小学校屋內運動場耐震補強工事  【公共建築課】  |
|---------|--|
| 工事目的    | 屋根荷重低減等による耐震補強を図ることを目的とする。   |
| 工事の場所   | 八尾市美園町二丁目51-1  |
| 工事期間    | 平成20年7月1日~平成20年11月28日  |
| 契約金額    | 59,850,000円(消費税含む)   |
| 請負業者    | 株式会社 長谷川工務店  |
| 工事概要    | ・既設屋内運動場のPC(プレキャスト・コンクリート)屋根版を撤去のうえ鉄骨造に変更し、金属製屋根に葺き替えることで荷重の低減による耐震補強を図る。<br>・外壁改修(経年によるクラック浮き補修)及び内部改修。 |
| 工事進捗状況  | 平成20年10月1日現在 70%   |

# 2 監査の実施日

平成20年10月14日

#### 3 監査の主な着眼点

- (1) 事業目的に沿った屋内運動場の耐震補強がなされているか。
- (2) 使用材料承諾及び試験・検査等は適正に行われているか。
- (3) 現場の施工状況及び安全管理は適切に行われているか。

なお、実施にあたっては(社)大阪技術振興協会に委託し、同振興協会技術士作成の工事 技術調査結果報告書を参考にした。

#### 4 監査結果

関係書類及び施工状況を調査した結果、概ね適正に執行されていた。

#### 5 今後の留意点

今後の施工にあたり留意が望まれる点を示したので、留意点について改善措置を講じたときは、その旨を通知されたい。

#### (1) 設計内容について

耐震改修促進法に基づき公共建築物の耐震化を進めており、今回の小学校屋内運動場については、従前のPC屋根構造(シルバークール工法)の屋内運動場が、構造耐震指標(Is値≥0.7)を大きく下回っていたことから、屋根荷重の低減化を図りながら耐震補強を実現する手法として今回の格子状母屋工法(エスケーシャーネット工法)が採用されたところである。今後同種の耐震補強工事をした場合の費用対効果を比較検討しておくことが望まれる。

また、従来工法の鉄骨トラス屋根を採用した場合との工事費の比較検討を行うとともに、今回採用した工法の利点を整理しておかれたい。

#### (2) 工事写真及び施工監理について

ア 旧躯体に打設されたケミカルアンカーボルトについて、工事写真で挿入長の寸法が 一部確認出来ないものが見られたので、調査しておくことが必要である。

イ エスケーシャーネット部材は、組み合わされた製品であることから材料承諾願は不要であるが、鋼材 (STKR400) の品質確認は必要と思われるので、ミルシートの提出を求めておく必要がある。

#### (3) 現場施工状況について

ア 既設アリーナ床板に反りが数箇所発生していることから、改修にあたっては床下換 気を施すなど反りの発生を防ぐ手立てを検討されたい。(写真1)



写真1

イ 天井を受ける鉄骨梁の斜め筋交いを、柱4本それぞれに水平方向のケミカルアンカーボルトで固定しているが、突出の余長が長いものが見られた。(写真2)

今後の施工においては、ボルト寸法の選定について締付け終了後のねじの突出長が ナットから3山程度となるよう留意されたい。

